

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行
責任者 会長 奥山晴治

今年も盛況に開催できました。～平塚柔道協会長杯柔道大会～



5月12日(日)、例年恒例の平塚柔道協会長杯柔道大会が東海大学道場をお借りして開催されました。日頃から切磋琢磨している近隣道場に参加していただき、低学年の部と高学年の部での団体戦です。当協会の子供達は団体メンバーを組める限りのチームを編成して試合に臨みました。主催大会ということもあり、大いに健闘しました。

結果は次のとおりです。

【低学年の部】

Aチーム(新井・上水・真田)準優勝※決勝残念
Bチーム(菅・原田・榎本(優))3位※榎本大健闘

【高学年の部】

Aチーム(佐藤・山口・石川)優勝※安定した戦い
Bチーム(上水・本多・遠藤)3位※来年こそ

この学年は強い！全国予選の前哨戦 ～第13回相洋杯柔道大会～

5月26日(日)、小田原市の相洋中・高等学校体育館で相洋杯が開催されました。この大会は5・6年生が対象であり、全小予選を見据えた重要な大会です。中学生と同じ会場で熱い戦いが繰り広げられました。結果は次のとおりです。

【小学5年男子】遠藤 優勝
【小学6年男子】山口 優勝 石川 準優勝 佐藤 第3位
【5・6年女子】本多 準優勝



今までの常識は通じない。～熱中症の危険性を十分に認識しよう～

異常気象というべきか。「風薫る5月」と言う言葉はもう当てはまらない。先月は日本列島が高気圧に覆われ連日晴天となり、各地で一番の暑さを観測した。全国400以上の地点で35度以上の猛暑日となった日もあった。5月にある。例年、7月ころには、当協会でも「熱中症注意」子供達に多めの飲み物を持たせて欲しいとのお願いをしているところですが、既にこのような状況にあることを踏まえ、練習参加に当たっては十分に配慮願います。なお、今年から道場のエアコンが使用できることが救いでした。



(6月の予定)

- 2日(日) 全国小学生大会神奈川県予選
- 9日(日) 日の丸キッズ柔道大会
- 30日(日) 日整全国大会神奈川県予選

アテネ五輪100Kg超級金メダリストの鈴木桂治氏(38歳:現国士舘大監督・全日本強化コーチ)が現役復帰！全日本実業団対抗に出場するとのこと、現重量級選手たちへの刺激となるか？

(雑感) ～小さな女子中学生～ 当所の道場に、平日、体の小さな女子中学生(1年)が稽古によく来ます。私が道場に行ける日には、この子の練習相手を務めています。はっきり言って決して強くはありませんが、やる気だけはあります。この子は、小学5年から当所の道場で柔道を始めたそうです。彼女の弟君も小学生の部で練習しています。なぜ、彼女が1人で練習しているのか？それは、本人の通う中学に柔道部の指導者がいないからです。だから、本人は小学時代に指導を受けた当所職員の下で練習するしかないのです。神奈川県の小学・中学・高校の柔道人口は、私が平塚に居住した当時(約10年前)からみても明らかに減少しています。そして、現在も柔道部のある平塚市内の中学は数えるほどしかありません。このように、地域が変わっても、柔道指導者不足、柔道人口の減少は全国共通の現象です。このことは柔道の未来にとっても非常事態であると思います。そんな中、平塚柔道協会(だけ)は元気なのが救いです。当協会のような道場が1つでも多く増えることを願っています。そのために、全国の少年柔道の指導者の先生方、柔道普及に尽力していきましょう。私も大阪で微力ながら頑張りますので。(五)

今月の目標・

釣り手の使い方、十分に考えて、スペースをやること